

令和3年6月23日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料			
※6月23日（水曜日）午前11時00分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。			
担当課	担当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済振興センター	調査広報担当	小縣 康	058-277-1085

2. 景況アンケート調査結果

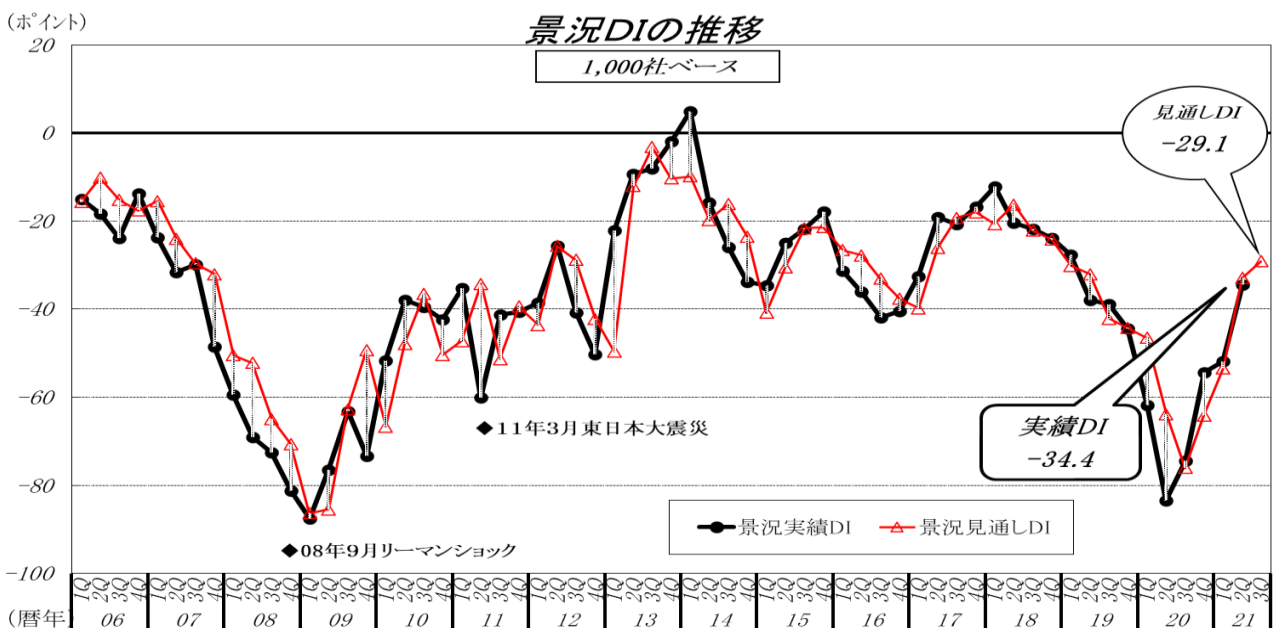
概況：景況感は、依然として厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている。来期は小幅な改善となる見通しであるが、先行きには不透明感が増している。

【2021年 4 - 6月期実績】

- 景況DIは4期連続の上昇
- 売上高DIは4期連続の上昇、輸出向け売上高DIは2期ぶりに上昇
- 生産量DIは3期連続の上昇、受注量DIは4期連続の上昇、在庫量DIは2期ぶりに上昇
- 製品販売価格DIは4期連続の上昇、原材料仕入価格DIは4期連続の上昇（悪化）、採算DIは4期連続の上昇
- 資金繰りDIは4期連続で改善、借入れ難易感DIは2期ぶりに悪化
- 設備投資実施は2期連続の低下、設備投資意欲DIは4期連続の上昇
- 雇用状況DIは2期連続で「不足感」が縮小（原数値：マイナス16.3）

【2021年 7 - 9月期見通し】

- 景況DIは製造業、非製造業ともに上昇の見通し



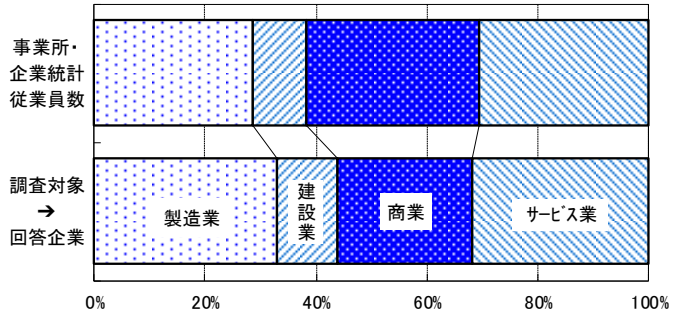
調査概要

調査機関	(公財)岐阜県産業経済振興センター
調査時点	2021年6月1日
対象	岐阜県内企業経営者
サンプル数	1000
有効回答数	632
有効回答率	63.2%

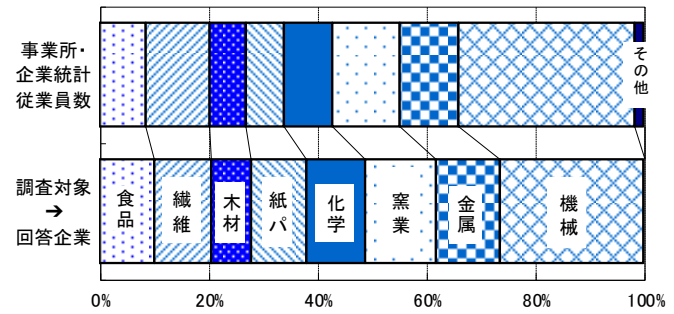
1 業種別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計		
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)	
2区分	合計	632	100.0	886,041	100.0
	製造業	221	35.0	253,924	28.7
	非製造業	411	65.0	632,117	71.3
4区分	合計	632	100.0	886,041	100.0
	製造業	221	35.0	253,924	28.7
	建設業	75	11.9	84,396	9.5
	商業	143	22.6	277,851	31.4
	サービス業	193	30.5	269,870	30.5
業種別	合計	632	100.0	886,041	100.0
	食品	21	3.3	21,461	2.4
	繊維・衣服	22	3.5	29,408	3.3
	木材・家具	15	2.4	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	22	3.5	17,808	2.0
	化学・プラスチック	26	4.1	22,862	2.6
	窯業土石	25	4.0	31,402	3.5
	金属製品	31	4.9	26,907	3.0
	機械	59	9.3	82,461	9.3
	その他	75	-	4,597	0.5
	建設	37	5.9	84,396	9.5
	運輸・通信	44	7.0	44,569	5.0
	卸売	84	13.3	59,752	6.7
	小売	15	2.4	148,115	16.7
	飲食店	31	4.9	69,984	7.9
サービス	125	19.8	225,301	25.4	

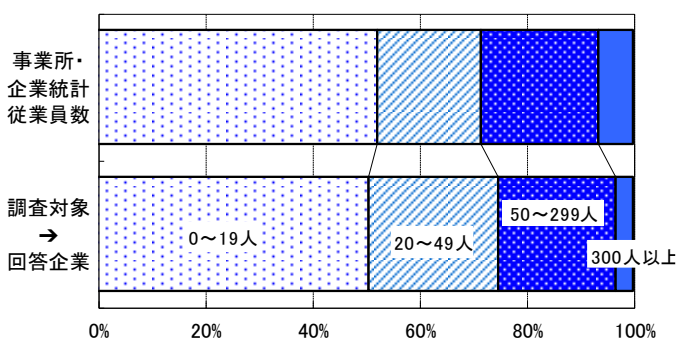
業種別構成比



業種別構成比(製造業)



従業員数規模別構成比



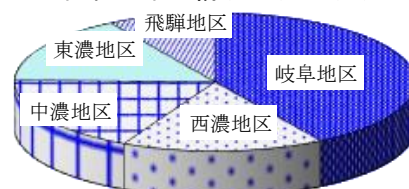
2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	632	100.0	886,041	100.0
0~19人	320	50.6	462,410	52.2
20~49人	159	25.2	170,399	19.2
50~299人	131	20.7	196,045	22.1
300人以上	22	3.5	57,187	6.5

3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	632	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	259	41.0	344,125	38.8
西濃地区	108	17.1	158,313	17.9
中濃地区	109	17.2	159,467	18.0
東濃地区	97	15.3	144,816	16.3
飛騨地区	59	9.3	79,320	9.0

回答企業の構成比(地区別)



(注) 2005年4-6月期調査より、調査対象企業数を250社から1,000社に増やしたため、厳密には接続しない。

構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

調査結果の概要

「岐阜県の景況調査（2021年 第2四半期）」

概況： 景況感は、依然として厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている。来期は小幅な改善となる見通しであるが、先行きには不透明感が増している。

今回の調査結果の概要

景況DIは、製造業が24.4ポイント上昇、非製造業が13.3ポイント上昇した結果、全体で17.4ポイント上昇（原数値はマイナス34.4）した。来期の見通しは、製造業で8.4ポイント上昇、非製造業で3.7ポイント上昇し、全体では5.3ポイント上昇を予想している。

業種4区分でみると、「製造業」（24.4ポイント）、「商業」（16.8ポイント）、「サービス業」（15.9ポイント）で上昇し、「建設業」（▲1.4ポイント）で低下した。

製造業を業種別にみると、「食品」（45.0ポイント）、「金属製品」（40.9ポイント）、「化学・プラスチック」（37.3ポイント）、「木材・家具」（33.4ポイント）、「窯業土石」（25.8ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（19.1ポイント）で大幅に上昇、「繊維・衣服」（8.0ポイント）、「機械」（7.0ポイント）で上昇した。

非製造業を業種別にみると、「サービス（余暇関連）」（36.3ポイント）、「卸売」（35.1ポイント）、「運輸・通信」（19.5ポイント）、「小売」（10.5ポイント）で大幅に上昇、「サービス（企業関連）」（9.6ポイント）で上昇、「飲食店」（▲6.7ポイント）、「建設」（▲1.4ポイント）で低下した。

生産活動に関わるDIでは、売上高DIは製造業、非製造業ともに上昇し、製造業の輸出DIは上昇した。生産量DIは製造業で上昇、非製造業で低下、受注量DIは製造業、非製造業ともに上昇、在庫量DIは製造業、非製造業ともに上昇した。

来期の見通しは、製造業では輸出DI、在庫量DIで上昇、生産量DI、受注量DIは横ばい、売上高DIは低下を予想している。非製造業では生産量DI、在庫量DIで上昇、売上高DI、受注量DI、で低下を予想している。

販売活動に関わるDIでは、販売価格DIは製造業、非製造業ともに上昇し、仕入価格DIは製造業、非製造業ともに上昇（悪化）した。採算DIは製造業、非製造業ともに上昇した。

来期の見通しは、販売価格DIは製造業で横ばい、非製造業で低下、仕入価格DIは製造業、非製造業ともに低下（改善）、採算DIは製造業で低下、非製造業で上昇を予想している。

資金繰りに関わるDIでは、資金繰りDIは製造業、非製造業ともに改善、借入難易感DIは製造業、非製造業ともに悪化した。

来期の見通しは、資金繰りDIは製造業、非製造業ともに悪化、借入難易感DIは製造業、非製造業ともに悪化を予想している。

設備投資実施状況は全体で26.9%となり低下した。設備投資意欲DIは、製造業、非製造業ともに改善した。

来期の見通しは、設備投資実施状況は全体で26.4%と低下、設備投資意欲DIは製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

雇用状況DIは、製造業で「不足感」が拡大、非製造業で「不足感」が縮小した。

来期の見通しは、製造業で「不足感」が拡大、非製造業で「不足感」の縮小を予想している。

雇用状況DIに関しては、原数値マイナス16.3と人員不足の状況となっている。

D I 別の状況

景況D Iは、製造業で24.4ポイント上昇、非製造業で13.3ポイント上昇、全体で17.4ポイント上昇し4期連続で上昇した。製造業では「食品」(45.0ポイント)、「金属製品」(40.9ポイント)、「化学・プラスチック」(37.3ポイント)、「木材・家具」(33.4ポイント)、「窯業土石」(25.8ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(19.1ポイント)で大幅に上昇、「繊維・衣服」(8.0ポイント)、「機械」(7.0ポイント)で上昇した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(36.3ポイント)、「卸売」(35.1ポイント)、「運輸・通信」(19.5ポイント)、「小売」(10.5ポイント)で大幅に上昇、「サービス(企業関連)」(9.6ポイント)で上昇、「飲食店」(▲6.7ポイント)、「建設」(▲1.4ポイント)で低下した。来期は製造業が8.4ポイント上昇、非製造業が3.7ポイント上昇し、全体で5.3ポイントの上昇を予想している。

売上高D Iは、製造業で52.1ポイント上昇、非製造業は36.8ポイント上昇、全体で42.2ポイント上昇し4期連続で上昇した。製造業では「木材・家具」(80.0ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(78.6ポイント)、「食品」(65.7ポイント)、「化学・プラスチック」(61.4ポイント)、「窯業土石」(57.2ポイント)、「金属製品」(41.7ポイント)、「繊維・衣服」(37.8ポイント)、「機械」(30.8ポイント)と全業種で大幅に上昇した。非製造業では「飲食店」(106.6ポイント)、「サービス(余暇関連)」(92.6ポイント)、「卸売」(55.4ポイント)、「運輸・通信」(43.7ポイント)、「小売」(34.0ポイント)、「サービス(企業関連)」(29.8ポイント)と大幅に上昇、「建設」(▲5.5ポイント)で低下した。来期は、製造業が3.7ポイント、非製造業が9.4ポイント低下し、全体で7.4ポイントの低下を予想している。

輸出向け売上高D Iは、全体で35.0ポイント上昇し2期ぶりに上昇した。業種別では「食品」(70.0ポイント)、「窯業土石」(64.7ポイント)、「化学・プラスチック」(48.9ポイント)、「機械」(31.6ポイント)、「金属製品」(18.1ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(12.5ポイント)で大幅に上昇、「繊維・衣服」(▲2.8ポイント)で低下した。来期は、全体で0.7ポイントの上昇を予想している。

生産量D Iは、製造業で45.0ポイント上昇、非製造業で15.7ポイント低下、全体で29.9ポイント上昇し3期連続で上昇した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(74.5ポイント)、「食品」(70.0ポイント)、「木材・家具」(67.5ポイント)、「化学・プラスチック」(57.3ポイント)、「窯業土石」(49.5ポイント)、「機械」(30.5ポイント)、「金属製品」(30.0ポイント)で大幅に上昇、「繊維・衣服」(7.3ポイント)で上昇。来期は、製造業が横ばい、非製造業で10.4ポイント上昇し、全体で2.6ポイントの上昇を予想している。

受注量D Iは、製造業で46.7ポイント上昇、非製造業で28.4ポイント上昇、全体で35.0ポイント上昇し4期連続で上昇した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(69.5ポイント)、「木材・家具」(68.6ポイント)、「食品」(60.4ポイント)、「化学・プラスチック」(58.0ポイント)、「機械」(44.5ポイント)、「窯業土石」(37.8ポイント)、「金属製品」(26.9ポイント)、「繊維・衣服」(19.1ポイント)と大幅に上昇した。非製造業では「飲食店」(106.6ポイント)、「サービス(余暇関連)」(92.1ポイント)、「卸売」(30.1ポイント)、「小売」(28.4ポイント)、「運輸・通信」(20.6ポイント)、「サービス(企業関連)」(19.6ポイント)で大幅に上昇した。来期は製造業が横ばい、非製造業が4.3ポイント低下し、全体で2.9ポイントの低下を予想している。

在庫量D Iは、製造業で10.5ポイント上昇、非製造業(サービス業を除く)で9.8ポイント上昇、全体で10.2ポイント上昇し2期ぶりに上昇した。製造業では「化学・プラスチック」(28.4ポイント)、「機械」(20.1ポイント)、「木材・家具」(17.1ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(10.9ポイント)で大幅に上昇、「食品」(▲9.1ポイント)、「金属製品」(▲8.4ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(66.7ポイント)で大幅に上昇、「卸売」(▲5.1ポイント)で低下した。来期は、製造業が1.8ポイント上昇、非製造業が1.5ポイント上昇し、全体で1.7ポイントの上昇を予想している。

製品販売価格D Iは、製造業で9.5ポイント上昇、非製造業で6.3ポイント上昇、全体で7.4ポイント上昇し4期連続で上昇した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(25.0ポイント)、「窯業土石」(19.6ポイント)の他3業種で大幅に上昇、「繊維・衣服」(▲13.4ポイント)で大幅に低下した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(25.5ポイント)の他3業種で大幅に上昇、「運輸・通信」(▲7.1ポイント)で低下。来期は、製造業が横ばい、非製造業が0.7ポイント低下し、全体で0.4ポイントの低下を予想している。

原材料仕入価格DIは、製造業で19.8ポイント上昇(悪化)、非製造業で11.0ポイント上昇(悪化)、全体で14.3ポイント上昇(悪化)し4期連続で上昇(悪化)した。製造業では「木材・家具」(53.3ポイント)、「金属製品」(30.2ポイント)、「化学・プラスチック」(23.4ポイント)、「機械」(17.6ポイント)、「窯業土石」(13.0ポイント)、「繊維・衣服」(11.2ポイント)で大幅に上昇(悪化)した。非製造業では「運輸・通信」(▲1.6ポイント)で低下(改善)、「飲食店」(40.0ポイント)の他3業種で大幅に上昇(悪化)した。来期は、製造業が1.0ポイント低下(改善)、非製造業が7.7ポイント低下(改善)し、全体で5.4ポイントの低下(改善)を予想している。

採算DIは、製造業で11.7ポイント上昇、非製造業で9.1ポイント上昇、全体で10.2ポイント上昇し4期連続で上昇した。製造業では「食品」(45.0ポイント)、「窯業土石」(25.7ポイント)、「木材・家具」(21.9ポイント)の他3業種で大幅に上昇、「機械」(▲12.0ポイント)で大幅に低下した。非製造業では「飲食店」(40.0ポイント)、「サービス(余暇関連)」(22.1ポイント)の他2業種で大幅に上昇、「建設」(▲18.0ポイント)で大幅に低下した。来期は、製造業が2.0ポイント低下、非製造業が4.6ポイント上昇し、全体で2.4ポイントの上昇を予想している。

資金繰りDIは、製造業で8.0ポイント改善、非製造業で3.9ポイント改善、全体で5.4ポイントの改善となった。製造業では「化学・プラスチック」(32.4ポイント)、「金属製品」(12.1ポイント)、「窯業土石」(10.8ポイント)で大幅に改善、「繊維・衣服」(▲12.8ポイント)で大幅に悪化、「紙・パルプ・印刷」(▲3.2ポイント)で悪化した。非製造業では「飲食店」(33.4ポイント)、「卸売」(23.0ポイント)、「運輸・通信」(12.0ポイント)で大幅に改善、「建設」(▲5.2ポイント)、「小売」(▲2.9ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲0.3ポイント)で悪化した。来期は、製造業が1.9ポイント悪化、非製造業が0.3ポイント悪化し、全体で0.8ポイントの悪化を予想している。

借入れ難易感DIは、製造業で7.0ポイント悪化、非製造業で4.9ポイント悪化、全体で5.6ポイント悪化し2期ぶりに悪化した。製造業では「金属製品」(4.6ポイント)、「化学・プラスチック」(2.7ポイント)で改善、「紙・パルプ・印刷」(▲33.3ポイント)、「繊維・衣服」(▲27.7ポイント)、「食品」(▲16.7ポイント)で大幅に悪化した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(4.8ポイント)で改善、「小売」(▲13.8ポイント)、「卸売」(▲11.7ポイント)で大幅に悪化した。来期は、製造業が4.2ポイント悪化、非製造業が7.8ポイント悪化し、全体で6.6ポイントの悪化を予想している。

設備投資実施(%)は、製造業で5.1ポイント低下、非製造業で1.0ポイント低下、全体で2.3ポイント低下し2期連続で低下した。製造業では「窯業土石」(12.9ポイント)で大幅に上昇、「金属製品」(▲30.0ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲16.4ポイント)、「食品」(▲14.1ポイント)で大幅に低下した。非製造業では「サービス(企業関連)」(0.5ポイント)で上昇、「運輸・通信」(▲7.2ポイント)の他5業種で低下した。来期は、製造業が0.8ポイント低下、非製造業が0.4ポイント低下し、全体で0.5ポイントの低下を予想している。

設備投資意欲DIは、製造業で14.0ポイント上昇、非製造業で5.9ポイント上昇、全体で8.8ポイント上昇し4期連続で上昇した。製造業では「食品」(40.0ポイント)、「金属製品」(30.9ポイント)、「木材・家具」(15.4ポイント)、「化学・プラスチック」(14.3ポイント)で大幅に上昇した。非製造業では「運輸・通信」(19.9ポイント)、「卸売」(16.0ポイント)、「小売」(10.6ポイント)で大幅に上昇、「建設」(▲3.1ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲1.2ポイント)で低下した。来期は、製造業が7.6ポイント上昇、非製造業が4.7ポイント上昇し、全体で5.8ポイントの上昇を予想している。

雇用状況DIは、製造業で1.1ポイント低下、非製造業で1.4ポイント上昇、全体で0.9ポイント上昇し2期連続で「不足感」が縮小した。製造業では「機械」(▲9.5ポイント)、「食品」(▲8.0ポイント)で大幅に「不足感」が拡大した。非製造業では「卸売」(▲5.1ポイント)、「運輸・通信」(▲2.5ポイント)、「建設」(▲2.4ポイント)で「不足感」が拡大、「サービス(余暇関連)」(9.1ポイント)、「サービス(企業関連)」(7.5ポイント)で「不足感」が縮小した。来期は、製造業が4.4ポイント低下、非製造業が0.3ポイント上昇、全体で1.4ポイント低下し、「不足感」の拡大を予想している。

回答企業の主なコメント

■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

《製造業》

1. 国内向けに関しては緊急事態宣言が発令されると、急激に受注・出荷量が減るので感染状況によって大きく見通しが変わる。輸出に関しては中国、欧州の景気が持ち直し更に円安傾向にあるため好調が続くと思われる。 <東濃 食器用陶磁器製造販売業>
2. 飲食店向けの受注が止まり、海外輸出はコンテナの確保ができず出荷待ちのものもあり業績が停滞し始めている。消費者向けも好調ではあったが、鈍化がみられる。今後はワクチン接種状況次第だと思われる。 <中濃 清酒製造業>
3. 百貨店、専門店の売り上げが相変わらず悪い反面、通販、WEB上での売り上げが好調。海外（東南アジア、ヨーロッパなど）からの注文が伸びた。 <中濃 金属製品製造業>

《建設業》

1. 前期からの繰り越し工事が増加し増収増益の見通し。来期は繰越工事量が大幅に減少の為、減収減益となる予想。「働き方改革」に対応する為の若手の入社が出来ていないし中途採用の受け入れも出来ていないため対応に不安を感じる。 <中濃 土木工事業>
2. 木材不足が影響し始めてきた。価格が上昇してきている、秋以降の木材の納入の予定が立たない。 <西濃 建設業>

《商業》

1. コロナ第4波の影響は、第1波ほどではないが、かなりダメージが大きい。今後の終息見込みがわからない。ワクチン接種の拡大が望まれる。客足に大きく影響すると思われる。 <岐阜 喫茶店>
2. 長引くコロナ禍において、大手アパレルメーカーの事業縮小や、ブランドの統廃合等、取引先の経営不振によるしわ寄せが出てきており、従来のような商材の確保が厳しくなりつつある。 <東濃 婦人服小売業>
3. コロナの影響で原材料製品の減産とコンテナ不足による輸入ができず、それに加えてガソリンなどの燃料の値上げで、鉄・木・樹脂製品等が高騰している。今後、日本経済がコロナの状況とオリンピック開催など不透明感がある中で、今年度は大変厳しくなると思われる。今後どう経営をしていくべきか、またこのような状況で後継者に本当に事業継承していいのか悩む経営者も多くいます。 <中濃 土木資材卸売業>

《サービス業》

1. 新型コロナの影響が甚大。コロナ融資でしのいできたが、借入可能額も限界にきている。 <東濃 旅館、ホテル>
2. 昨年との対比では売り上げそのものは好転しているが、一昨年のレベルにまでは回復していない。運賃値上げに理解を示す顧客は少数で、低運賃の業者に荷物が流れる傾向は変わっていない。運転手の雇用を守るための労働条件向上の売り上げがつかず、運転手不足が解消されない。 <西濃 一般貨物自動車運送業>
3. 昨年から新型コロナウイルスの感染状況、国や自治体からの宣言に大きく影響を受けている。昨年は4月から6月に渡り休業したので昨年比は増加しているが、売上例年比は激減している。今後も感染状況に左右されるため見通しが立たない。ワクチン接種が進めば状況が好転するかと期待している。 <岐阜 旅館ホテル>

■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

《製造業》

1. 現在、自動車関連受注が多いが、これから先が不透明であり、不安がある。自動車以外の業界から受注を獲得していきたい。
＜東濃 金属製品製造業＞
2. 日本の景気をこの半年余り牽引してきた自動車業界が半導体不足の影響で減産せざるを得なくなることの景気に及ぼす影響が懸念される。
＜岐阜 プラスチック製容器製造業＞
3. リモートで打合せすることが多くなりお互いに通じ合えるか心配していましたが、今のところ不便なく営業できている。しかし、展示会等に出展する機会が少なくなり、肌でお客様の感触を感じることができなくなったのは残念です。
＜中濃 工業用刃物製造業＞
4. 店頭販売からネット販売への切り替え、会社の統合による経営分担、ロスの軽減、衣料品の他に雑貨なども幅広く取り扱っていく。
＜西濃 衣服製造業＞

《建設業》

1. 春から木材の入荷が困難になり、外材は手に入りにくくなって新築に必要な材がどこもなく、プレカットは閉鎖されてしまっている。タルキ等の木材も入りにくくなり、仕事に影響が出てきている。
＜東濃 一般土木建築工事業＞
2. ウッドショックの影響がどこまで出るのか、先が見えず不安。コロナ禍で、受注の伸びの鈍化にも懸念される。
＜岐阜 建築工事業＞
3. 世界的な木材不足により、木材の調達から納品まで大きな影響を受けています
＜西濃 木製品製造・住宅建築＞

《商業》

1. 今後のリアル店舗での販売はますます難しくなると思われる。EC サイト販売を行うにしても資金力がある大企業だけが残って小規模企業はなくなってしまいそう。
＜岐阜 婦人服小売業＞
2. SDGs の流れにより、大きく化石燃料の使用が減少する為に、業界全体として変化への対応が迫られている。
＜西濃 ガソリンスタンド＞
3. ここにきて一部仕入れ先や顧客の廃業が出始めた。コロナによる長期にわたる景気低迷が最終的な背中を押したという。今年度に入ってから終了したコロナ支援策も多くあり、この先取引先への影響が懸念される。飲食業への支援だけでなく、景気動向に応じて、機動的な支援策を出していただきたい。
＜中濃 紙製品卸売業＞

《サービス業》

1. 対面営業が難しく、これまで IT への投資が比較的消極的であった業態は否めませんでした。今回のコロナを期に背に腹は代えられない会社も多かったのではないのでしょうか。案内用の VR、システムの効率化など、変化をせざるを得ない状況になっていると思います。
＜岐阜 不動産仲介・売買＞
2. M&A による中小事業者の淘汰が徐々に進んでいる。
＜岐阜 労働者派遣業＞
3. 施設の老朽化で廃業する事業所が増えている。改修か新設の施工費の急上昇で、出店が抑制されている。
＜岐阜 公衆浴場業＞

4. 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

※ 4月～6月は、「製造業(工作機械)」「運送業」

7月～9月は、「広告」「紙・パルプ」を予定。

■ 製造業（工作機械製造）

<景況感・現状等>

1. 一般社団法人日本工作機械工業会の発表によると、直近2021年4月の工作機械産業の受注総額は、1,239億円/月（前年同月比120.8%）となっており、前年同月比は6ヶ月連続で増加。業界の健全な受注金額の目安である受注額1,000億円/月を上回るのは3ヶ月連続、また、1,200億円/月を上回るのは2ヶ月連続となり、内外需とも設備投資に前向きな動きが広がっている。
2. 新型コロナウイルスの影響について、ワクチン接種率の向上による集団免疫の獲得、今後の更なる感染者の減少、それに伴う経済活動再開への期待等により、昨年来、抑制していた設備投資を復活させるユーザーからの受注が増加しており、増産の計画。
3. 半導体、鋼材等の部材調達が、増産への制約条件として大きな課題となっており、中期的な需要予測の精度を上げてサプライヤーに提示する等の対応により、部材確保を図る。

<事業戦略等>

4. 自動車業界の変革に伴う影響として、EV関連の受注増が挙げられ、現段階では中国をはじめとする一部地域に留まる印象だが、今後は急速に拡大する可能性があると期待している。
5. 設備投資は継続的に実行中で、自動化、IoT技術の適用を商品化も含めて取り組み中。また、環境への配慮として、製品製造過程における炭酸ガス排出量の削減、製品の消費エネルギー削減、リサイクル等の取り組みを実践中。
6. 新型コロナウイルス感染症に対し、社内における感染防止ガイドラインを制定。来客の自動検温装置導入、社内食堂の交替回数を増やして対面喫食の完全廃止、マスク着用・手洗いを徹底。

<雇用、働き方改革等>

7. 社員の働き方としては、コロナ禍の対策として、WEB会議を活用。社内研修においてもWEBを活用した研修を実施。WEB形式の研修と、対面形式の研修のメリット・デメリットを考慮して、研修目的や内容によって、研修の実施形式を使い分けている。また、公共交通機関利用者へレンタカーを貸与し、自動車通勤への切り替えを実施。一部基礎疾患保持者にはテレワークを導入するなど移動や接触の機会を減らす対策をしている。
8. 昨年度からWEBを活用した採用イベントや面接を取り入れており、企業と学生の双方にとって、効率良く接触する機会を得ることが出来た。感染防止及び、肉体的・精神的・金銭面の負担を軽減するという点において一定の成果があり、今後の就職活動において、WEBの活用はあっというまに進んでいくことになると考える。ただ、WEBでは学生の個性、熱意、志望度、リアクションなどがわかりにくく、最終面接は可能な限り、対面で実施している。なお、今年度の大学生の新卒採用においては、就職活動の全期間でコロナ禍の影響を受けており、企業と学生との間で対面での接触機会（会社説明会やインターンシップなど）が少なく、BtoB企業である当社では例年に比べてエントリー数が減少した。また、企業研究が進まないまま、エントリーシートを提出する学生が多く見受けられた。

■運送業

<景況感>

1. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、物量の大幅減からの反動から、前年同期比 8%の上昇、プラスに転じたが、今後も大幅増は見込めない状況である。
2. 流通形態も、新型コロナウイルス感染症の影響で、店舗販売から通信販売へと変わってきており、個人に直接ながれる B to C 取引が増える一方、企業間の B to B 取引が減り、昨年度は物量が前年同期比で減少し、業績に影響した。
3. 業務内容では、ニューノーマルによる価値観の変化があり、非対面・非接触型のサービスが求められるようになっている。
4. 新たな動きとして、新型コロナワクチンの二次配送（都道府県の基本型接種施設から連携型接種施設・サテライト型接種施設）への支援を積極的に行い、自治体でのワクチン接種体制の整備を支援し、地域貢献を果たしていきたいと考えている。
5. 他業界の動向では、AI、IoT、5G の普及本格化を受けて、電子部品や製造装置関連が堅調であり、また、海外の設備投資需要の回復により機械関連が堅調となった影響から、製造業、特に化学・鉄鋼・金属・機械製品や電子部品関連が持ち直しの動きが見られる。

<新型コロナウイルス感染症が与える影響>

6. 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う出勤抑制を行うため、在宅勤務を実施し、従業員へパソコン支給を行うなど、在宅勤務における環境整備を行った。
7. 以前から、日本経済を取り巻く環境として、生産人口の減少や国内市場の縮小が課題であったため、新型コロナウイルス感染症の影響でデジタルトランスフォーメーション（DX）化への取組みを更に加速させている。
8. DX 推進により、お客様の利便性向上や価値提供に繋がると考えている。
9. 賃金面では、新型コロナウイルス感染症への感染リスクがあるなか、社会インフラの担い手として物流を止めることなく仕事にあたった従業員に報い、全従業員に対し特別手当の支給を実施した。

<今後の展望>

10. 近年の労働環境の変化に対する積極的な取り組みとして、新たに、編成の一部を貸切輸送するコンテナ列車の運行を開始した。この取り組みにより、モーダルシフトを推進し、トラックドライバー不足や労働時間等の労務問題への対応のほか、カーボンニュートラルの達成、地球温暖化防止に向けた CO2 排出低減につなげたいと考えている。

(参考資料1)2021年6月調査 計数表

景況DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2020	1-3	4.8	28.6	66.6	-61.8	3.1	21.2	75.6	-72.5	5.7	32.3	62.0	-56.3
	4-6	2.6	11.3	86.0	-83.4	3.3	9.6	87.1	-83.8	2.3	12.3	85.5	-83.2
	7-9	4.3	17.0	78.8	-74.5	4.8	13.2	82.0	-77.2	4.1	18.7	77.2	-73.1
	10-12	10.7	24.3	65.1	-54.4	13.8	19.6	66.7	-52.9	9.2	26.5	64.3	-55.1
2021	1-3	10.0	28.2	61.8	-51.8	12.5	29.5	58.0	-45.5	8.8	27.5	63.7	-54.9
	4-6	15.8	33.9	50.2	-34.4	23.9	31.2	45.0	-21.1	11.5	35.4	53.1	-41.6
	7-9	17.0	36.9	46.1	-29.1	24.4	38.5	37.1	-12.7	13.0	36.1	50.9	-37.9

2021年7-9月は見通し、その他は実績

売上高DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	1-3	13.4	25.5	61.1	-47.7	11.8	21.0	67.2	-55.4	14.1	27.8	58.1	-44.0
	4-6	7.0	10.5	82.5	-75.5	9.6	6.7	83.7	-74.1	5.7	12.4	81.8	-76.1
	7-9	7.1	12.1	80.8	-73.7	5.8	6.8	87.4	-81.6	7.8	14.6	77.6	-69.8
	10-12	11.1	20.9	67.9	-56.8	12.8	21.3	66.0	-53.2	10.4	20.8	68.9	-58.5
2021	1-3	14.1	20.2	65.7	-51.6	15.1	19.1	65.8	-50.7	13.6	20.8	65.6	-52.0
	4-6	34.5	21.6	43.9	-9.4	41.2	19.0	39.8	1.4	30.9	23.0	46.1	-15.2
	7-9	27.4	28.5	44.2	-16.8	35.6	26.5	37.9	-2.3	22.9	29.6	47.5	-24.6

2021年7-9月は見通し、その他は実績

輸出向け売上高DI

(ポイント)

期	輸出向け				
	増加	変わらず	減少	DI	
2020	1-3	7.9	54.4	37.7	-29.8
	4-6	5.9	40.3	53.8	-47.9
	7-9	7.1	41.6	51.3	-44.2
	10-12	10.6	50.4	38.9	-28.3
2021	1-3	9.7	48.7	41.6	-31.9
	4-6	22.5	58.1	19.4	3.1
	7-9	23.3	57.1	19.5	3.8

2021年7-9月は見通し、その他は実績

生産量DI

完成工事高

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				非製造業のうち 建設業のみ				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	1-3	14.2	28.5	57.3	-43.1	11.9	23.8	64.2	-52.3	20.9	41.8	37.3	-16.4
	4-6	9.7	16.1	74.2	-64.5	8.1	12.0	79.9	-71.8	14.3	28.6	57.1	-42.8
	7-9	7.8	11.6	80.6	-72.8	6.8	6.8	86.4	-79.6	10.4	25.4	64.2	-53.8
	10-12	13.3	25.8	60.9	-47.6	13.7	20.0	66.3	-52.6	12.1	42.4	45.5	-33.4
2021	1-3	18.3	23.3	58.4	-40.1	15.7	22.2	62.1	-46.4	26.6	26.6	46.9	-20.3
	4-6	33.1	23.5	43.3	-10.2	39.4	19.7	40.8	-1.4	14.7	34.7	50.7	-36.0
	7-9	31.3	29.9	38.9	-7.6	36.0	26.6	37.4	-1.4	17.6	39.2	43.2	-25.6

2021年7-9月は見通し、その他は実績

受注量DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	1-3	10.7	33.4	55.9	-45.2	7.8	21.9	70.3	-62.5	12.1	39.2	48.7	-36.6
	4-6	5.4	17.6	76.9	-71.5	7.1	9.5	83.3	-76.2	4.5	21.9	73.6	-69.1
	7-9	5.6	20.9	73.5	-67.9	5.7	7.8	86.5	-80.8	5.6	27.2	67.2	-61.6
	10-12	10.4	29.6	60.0	-49.6	12.2	21.2	66.7	-54.5	9.5	33.8	56.7	-47.2
2021	1-3	11.5	28.7	59.8	-48.3	16.9	19.9	63.2	-46.3	8.8	33.2	58.0	-49.2
	4-6	29.1	28.5	42.4	-13.3	40.8	18.8	40.4	0.4	22.8	33.7	43.6	-20.8
	7-9	24.3	35.3	40.5	-16.2	37.0	26.4	36.6	0.4	17.4	40.0	42.5	-25.1

2021年7-9月は見通し、その他は実績

在庫量DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	1-3	12.7	53.7	33.6	-20.9	16.0	51.3	32.6	-16.6	9.7	55.8	34.5	-24.8
	4-6	14.9	44.0	41.1	-26.2	18.9	42.2	38.8	-19.9	11.0	45.7	43.3	-32.3
	7-9	13.1	42.3	44.6	-31.5	15.8	36.8	47.4	-31.6	10.5	47.5	42.0	-31.5
	10-12	11.9	50.5	37.6	-25.7	14.9	44.7	40.4	-25.5	9.1	56.1	34.8	-25.7
2021	1-3	11.5	48.1	40.4	-28.9	13.7	47.7	38.6	-24.9	9.3	48.5	42.2	-32.9
	4-6	15.9	49.5	34.6	-18.7	19.4	46.8	33.8	-14.4	12.3	52.4	35.4	-23.1
	7-9	15.2	52.6	32.2	-17.0	18.1	51.2	30.7	-12.6	12.2	54.0	33.8	-21.6

2021年7-9月は見通し、その他は実績

製品販売価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2020	1-3	14.5	62.4	23.1	-8.6	12.4	68.6	19.1	-6.7	15.6	59.3	25.1	-9.5
	4-6	6.2	61.9	31.9	-25.7	4.8	72.2	23.0	-18.2	7.0	56.5	36.5	-29.5
	7-9	9.9	59.4	30.7	-20.8	5.8	63.4	30.9	-25.1	11.9	57.5	30.6	-18.7
	10-12	10.6	63.0	26.4	-15.8	7.9	70.9	21.2	-13.3	11.9	59.1	28.9	-17.0
2021	1-3	12.1	65.6	22.3	-10.2	10.5	69.5	20.0	-9.5	12.9	63.7	23.4	-10.5
	4-6	17.4	62.4	20.2	-2.8	16.1	67.9	16.1	0.0	18.2	59.5	22.4	-4.2
	7-9	16.4	63.9	19.6	-3.2	16.3	67.4	16.3	0.0	16.5	62.1	21.4	-4.9

2021年7-9月は見通し、その他は実績

原材料仕入価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2020	1-3	36.0	54.0	9.9	26.1	35.8	53.4	10.9	24.9	36.2	54.4	9.5	26.7
	4-6	20.3	62.1	17.5	2.8	21.9	65.7	12.4	9.5	19.5	60.3	20.3	-0.8
	7-9	24.7	60.0	15.3	9.4	20.8	65.6	13.5	7.3	26.6	57.2	16.2	10.4
	10-12	25.3	63.3	11.4	13.9	30.0	60.5	9.5	20.5	23.0	64.7	12.3	10.7
2021	1-3	33.6	60.2	6.2	27.4	39.7	54.3	6.0	33.7	30.6	63.2	6.3	24.3
	4-6	47.6	46.5	5.9	41.7	56.2	41.1	2.7	53.5	43.0	49.4	7.7	35.3
	7-9	43.1	50.2	6.8	36.3	55.3	41.9	2.8	52.5	36.5	54.6	8.9	27.6

2021年7-9月は見通し、その他は実績

採算DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2020	1-3	5.8	43.4	50.8	-45.0	4.1	42.0	53.9	-49.8	6.7	44.1	49.2	-42.5
	4-6	4.9	26.2	68.9	-64.0	5.7	23.4	70.8	-65.1	4.5	27.7	67.8	-63.3
	7-9	4.8	29.2	66.0	-61.2	4.2	25.9	69.8	-65.6	5.0	30.7	64.2	-59.2
	10-12	9.5	34.9	55.7	-46.2	11.1	32.8	56.1	-45.0	8.7	35.9	55.5	-46.8
2021	1-3	7.7	40.2	52.2	-44.5	9.1	43.1	47.7	-38.6	6.9	38.7	54.3	-47.4
	4-6	12.5	40.7	46.8	-34.3	15.1	42.9	42.0	-26.9	11.1	39.5	49.4	-38.3
	7-9	12.0	44.1	43.9	-31.9	13.3	44.5	42.2	-28.9	11.2	43.9	44.9	-33.7

2021年7-9月は見通し、その他は実績

資金繰りDI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2020	1-3	5.5	66.0	28.5	-23.0	5.8	62.8	31.4	-25.6	5.4	67.5	27.1	-21.7
	4-6	4.4	48.8	46.8	-42.4	4.9	49.5	45.6	-40.7	4.2	48.4	47.4	-43.2
	7-9	5.1	56.3	38.6	-33.5	3.7	59.5	36.8	-33.1	5.8	54.8	39.4	-33.6
	10-12	7.7	60.0	32.3	-24.6	9.6	59.0	31.4	-21.8	6.9	60.4	32.7	-25.8
2021	1-3	6.7	62.0	31.3	-24.6	7.7	63.8	28.6	-20.9	6.2	61.2	32.6	-26.4
	4-6	6.5	67.8	25.7	-19.2	7.3	72.5	20.2	-12.9	6.1	65.3	28.6	-22.5
	7-9	6.1	67.7	26.1	-20.0	6.0	73.1	20.8	-14.8	6.2	64.9	29.0	-22.8

2021年7-9月は見通し、その他は実績

借入れ難易感DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	
2020	1-3	14.7	72.4	12.9	1.8	12.8	73.4	13.8	-1.0	15.6	71.9	12.5	3.1
	4-6	20.5	64.4	15.1	5.4	21.9	64.7	13.4	8.5	19.8	64.3	15.9	3.9
	7-9	16.7	70.4	12.9	3.8	17.8	70.8	11.4	6.4	16.2	70.2	13.6	2.6
	10-12	15.3	72.8	11.8	3.5	16.4	74.3	9.3	7.1	14.8	72.1	13.0	1.8
2021	1-3	19.4	68.6	12.1	7.3	20.4	67.5	12.0	8.4	18.8	69.1	12.1	6.7
	4-6	14.6	72.5	12.9	1.7	15.5	70.4	14.1	1.4	14.1	73.6	12.3	1.8
	7-9	11.3	72.5	16.2	-4.9	12.0	73.2	14.8	-2.8	10.9	72.2	16.9	-6.0

2021年7-9月は見通し、その他は実績

設備投資実施

(%)

期	全業種		うち製造業		うち非製造業		
	ある	なし	ある	なし	ある	なし	
2020	1-3	30.4	69.6	38.9	61.1	26.2	73.8
	4-6	27.3	72.7	33.0	67.0	24.2	75.8
	7-9	29.2	70.8	32.8	67.2	27.4	72.6
	10-12	30.9	69.1	33.5	66.5	29.7	70.3
2021	1-3	29.2	70.8	37.2	62.8	25.1	74.9
	4-6	26.9	73.1	32.1	67.9	24.1	75.9
	7-9	26.4	73.6	31.3	68.7	23.7	76.3

2021年7-9月は見通し、その他は実績

設備投資意欲DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	
2020	1-3	6.2	49.3	44.5	-38.3	5.3	47.1	47.6	-42.3	6.6	50.4	43.0	-36.4
	4-6	3.0	27.5	69.5	-66.5	1.9	25.7	72.3	-70.4	3.6	28.4	68.0	-64.4
	7-9	3.0	38.2	58.9	-55.9	3.2	38.0	58.8	-55.6	2.8	38.3	58.9	-56.1
	10-12	6.9	43.2	49.9	-43.0	9.2	41.8	48.9	-39.7	5.7	43.9	50.4	-44.7
2021	1-3	7.3	47.7	45.0	-37.7	9.7	48.2	42.1	-32.4	6.1	47.5	46.5	-40.4
	4-6	9.8	51.5	38.7	-28.9	17.5	46.5	35.9	-18.4	5.7	54.1	40.2	-34.5
	7-9	12.9	51.2	36.0	-23.1	19.2	50.7	30.0	-10.8	9.4	51.4	39.2	-29.8

2021年7-9月は見通し、その他は実績

雇用状況DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	
2020	1-3	7.6	53.7	38.7	-31.1	12.5	58.9	28.6	-16.1	5.2	51.2	43.7	-38.5
	4-6	21.7	57.3	21.0	0.7	35.7	52.9	11.4	24.3	14.2	59.6	26.1	-11.9
	7-9	16.4	62.7	20.9	-4.5	29.8	59.7	10.5	19.3	9.9	64.2	25.9	-16.0
	10-12	11.2	58.0	30.8	-19.6	18.9	60.0	21.1	-2.2	7.5	57.0	35.6	-28.1
2021	1-3	11.5	59.8	28.7	-17.2	15.6	61.3	23.1	-7.5	9.5	59.1	31.4	-21.9
	4-6	9.7	64.2	26.0	-16.3	12.2	67.0	20.8	-8.6	8.4	62.7	28.9	-20.5
	7-9	9.4	63.5	27.1	-17.7	10.6	65.7	23.6	-13.0	8.8	62.3	29.0	-20.2

2021年7-9月は見通し、その他は実績

*DIについて

DI (ディフュージョンインデックス) とは、各項目の選択肢の良い (好転・増加・上昇等) グループの百分構成比から悪い (悪化・減少・低下等) グループの百分構成比を差し引いて求めたもの。

例えば、景況DIのマイナスが大きくなると、景況感が悪いことを示しているが、変化の方向性をとらえ、傾向を見るという観点で、過去の期や次期との変化度 (差分) を求め、分析に利用しています。

今期トレンドシート(前期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和3年4-6月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	17.4	42.2	35.0	29.9	35.0	10.2	7.4	14.3	10.2	5.4	-5.6	-2.3	8.8	0.9
	製造業	24.4	52.1	35.0	45.0	46.7	10.5	9.5	19.8	11.7	8.0	-7.0	-5.1	14.0	-1.1
	非製造業	13.3	36.8		-15.7	28.4	9.8	6.3	11.0	9.1	3.9	-4.9	-1.0	5.9	1.4
4区分	製造業	24.4	52.1	35.0	45.0	46.7	10.5	9.5	19.8	11.7	8.0	-7.0	-5.1	14.0	-1.1
	建設業	-1.4	-5.5		-15.7	0.9	0.0	-1.0	19.9	-18.0	-5.2	-2.5	-1.5	-3.1	-2.4
	商業	16.8	48.6			36.8	14.1	13.9	12.7	14.7	9.0	-11.8	-1.8	11.3	0.4
	サービス業	15.9	42.9			31.9		3.7	5.9	14.6	2.8	-1.6	-0.9	4.8	5.1
業種別	食品	45.0	65.7	70.0	70.0	60.4	-9.1	10.0	7.1	45.0	5.8	-16.7	-14.1	40.0	-8.0
	繊維・衣服	8.0	37.8	-2.8	7.3	19.1	7.2	-13.4	11.2	2.1	-12.8	-27.7	9.5	1.3	8.7
	木材・家具	33.4	80.0	0.0	67.5	68.6	17.1	6.7	53.3	21.9	6.6	-7.1	-6.7	15.4	0.0
	紙・パルプ・印刷	19.1	78.6	12.5	74.5	69.5	10.9	25.0	9.1	12.7	-3.2	-33.3	-16.4	2.2	4.6
	化学・プラスチック	37.3	61.4	48.9	57.3	58.0	28.4	19.3	23.4	17.3	32.4	2.7	0.4	14.3	-0.2
	窯業土石	25.8	57.2	64.7	49.5	37.8	-3.5	19.6	13.0	25.7	10.8	-0.9	12.9	8.0	7.1
	金属製品	40.9	41.7	18.1	30.0	26.9	-8.4	18.3	30.2	14.2	12.1	4.6	-30.0	30.9	0.6
	機械	7.0	30.8	31.6	30.5	44.5	20.1	0.0	17.6	-12.0	7.1	-1.1	-3.7	5.2	-9.5
	建設	-1.4	-5.5		-15.7	0.9	0.0	-1.0	19.9	-18.0	-5.2	-2.5	-1.5	-3.1	-2.4
	運輸・通信	19.5	43.7			20.6		-7.1	-1.6	9.5	12.0	-6.4	-7.2	19.9	-2.5
	卸売	35.1	55.4			30.1	-5.1	17.3	14.4	19.2	23.0	-11.7	-2.7	16.0	-5.1
	小売	10.5	34.0			28.4	15.1	11.9	7.4	7.6	-2.9	-13.8	-0.5	10.6	2.9
	飲食店	-6.7	106.6			106.6	66.7	13.2	40.0	40.0	33.4	0.0	-6.7	0.0	6.7
	サービス(余暇関連)	36.3	92.6			92.1		25.5	20.0	22.1	4.6	4.8	-3.3	8.6	9.1
サービス(企業関連)	9.6	29.8			19.6		1.3	3.9	13.6	-0.3	-2.4	0.5	-1.2	7.5	

今期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和3年4-6月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-34.4	-9.4	3.1	-10.2	-13.3	-18.7	-2.8	41.7	-34.3	-19.2	1.7	26.9	-28.9	-16.3
	製造業	-21.1	1.4	3.1	-1.4	0.4	-14.4	0.0	53.5	-26.9	-12.9	1.4	32.1	-18.4	-8.6
	非製造業	-41.6	-15.2		-36.0	-20.8	-23.1	-4.2	35.3	-38.3	-22.5	1.8	24.1	-34.5	-20.5
4区分	製造業	-21.1	1.4	3.1	-1.4	0.4	-14.4	0.0	53.5	-26.9	-12.9	1.4	32.1	-18.4	-8.6
	建設業	-42.7	-35.2		-36.0	-33.4	-26.7	-13.3	50.7	-47.3	-16.0	16.0	28.0	-33.3	-45.4
	商業	-49.6	-11.9			-23.8	-21.3	10.5	39.9	-35.7	-18.9	-4.2	14.1	-38.7	-9.3
	サービス業	-34.9	-9.9			-13.5		-11.6	25.7	-36.7	-27.7	0.5	30.0	-31.7	-19.0
業種別	食品	-25.0	-14.3	20.0	-5.0	-9.6	-19.1	0.0	42.1	-10.0	-10.0	11.1	33.3	0.0	-23.8
	繊維・衣服	-68.2	-27.2	-25.0	-54.6	-47.6	-50.0	-18.2	63.6	-45.5	-31.8	-18.2	19.0	-61.9	18.2
	木材・家具	0.0	26.7	0.0	21.4	28.6	-40.0	26.7	93.3	-6.7	0.0	-14.3	20.0	0.0	-33.3
	紙・パルプ・印刷	-40.9	13.6	-25.0	4.5	4.5	-9.1	0.0	9.1	-27.3	-18.2	0.0	13.6	-42.8	4.6
	化学・プラスチック	4.0	42.3	17.6	34.6	30.7	19.3	19.3	61.5	-7.7	3.9	7.7	38.5	0.0	-19.3
	窯業土石	-28.0	-12.0	5.9	-12.0	-8.3	-43.5	8.0	40.0	-32.0	-29.2	-21.7	36.0	-28.0	-16.0
	金属製品	-13.3	0.0	4.8	-3.3	-6.4	0.0	10.0	67.7	-23.3	-12.9	12.9	36.7	-6.6	-16.1
	機械	-11.9	-5.1	5.1	1.7	6.8	-5.4	-16.9	54.2	-38.9	-8.6	10.5	39.7	-15.6	0.0
	建設	-42.7	-35.2		-36.0	-33.4	-26.7	-13.3	50.7	-47.3	-16.0	16.0	28.0	-33.3	-45.4
	運輸・通信	-35.1	-10.8			-19.4		-16.2	37.8	-34.3	-24.3	0.0	45.9	-19.5	-43.2
	卸売	-40.9	-11.3			-22.8	-36.3	11.4	47.8	-31.8	-4.5	0.0	11.6	-37.2	-7.0
	小売	-50.0	-16.7			-30.9	-15.8	10.7	34.5	-36.9	-23.9	-3.6	14.3	-35.7	-9.7
	飲食店	-73.3	13.3			13.3	-6.6	6.6	46.7	-40.0	-33.3	-20.0	20.0	-60.0	-13.3
	サービス(余暇関連)	-33.4	16.1			13.4		-10.0	23.3	-56.7	-54.8	-10.3	41.9	-41.4	0.0
サービス(企業関連)	-35.2	-16.2			-18.3		-10.6	22.5	-32.5	-21.9	3.2	22.1	-33.1	-16.3	

来期トレンドシート(今期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和3年7-9月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	5.3	-7.4	0.7	2.6	-2.9	1.7	-0.4	-5.4	2.4	-0.8	-6.6	-0.5	5.8	-1.4
	製造業	8.4	-3.7	0.7	0.0	0.0	1.8	0.0	-1.0	-2.0	-1.9	-4.2	-0.8	7.6	-4.4
	非製造業	3.7	-9.4		10.4	-4.3	1.5	-0.7	-7.7	4.6	-0.3	-7.8	-0.4	4.7	0.3
4区分	製造業	8.4	-3.7	0.7	0.0	0.0	1.8	0.0	-1.0	-2.0	-1.9	-4.2	-0.8	7.6	-4.4
	建設業	-1.3	5.5		10.4	2.7	8.4	1.3	-1.4	-0.6	-12.8	-12.0	-4.0	0.0	3.0
	商業	4.6	-19.5			-11.2	-1.9	-4.2	-9.8	0.7	-5.1	-5.8	2.8	8.0	-0.7
	サービス業	5.0	-7.5			-1.7		1.0	-8.6	9.4	8.1	-7.4	-1.3	4.0	-0.2
業種別	食品	20.3	4.8	7.3	-0.5	14.4	-14.3	-5.0	7.9	-13.8	-4.2	-11.1	21.7	4.7	-6.2
	繊維・衣服	27.3	-18.3	-3.6	0.0	0.0	0.0	-13.7	-13.6	13.7	0.0	3.9	3.7	14.3	-3.9
	木材・家具	6.6	-20.1	-20.0	-14.2	-22.0	0.0	13.3	0.0	-13.3	-13.3	0.0	6.7	13.3	-2.4
	紙・パルプ・印刷	4.5	-13.6	0.0	-9.0	-9.0	-9.1	-18.2	-18.2	13.7	9.1	0.0	-4.5	9.4	0.0
	化学・プラスチック	-4.0	-2.3	10.1	-2.6	-2.7	1.5	-3.3	2.5	-20.3	-7.9	-3.5	-6.5	0.0	-8.7
	窯業土石	-4.0	-8.0	-5.9	0.0	-4.2	4.3	0.0	8.0	-4.0	0.0	-4.4	-4.0	12.0	-16.0
	金属製品	-0.5	-6.4	-0.1	0.0	3.2	3.2	-3.1	5.6	-13.3	-7.1	-6.0	2.0	-3.7	-3.9
	機械	15.6	10.3	2.6	8.6	5.5	12.4	13.3	-0.7	7.8	1.5	-7.0	-8.1	12.0	0.0
	建設	-1.3	5.5		10.4	2.7	8.4	1.3	-1.4	-0.6	-12.8	-12.0	-4.0	0.0	3.0
	運輸・通信	18.4	-2.8			5.5		0.0	-2.7	0.0	-0.7	-11.1	0.0	-9.1	7.1
	卸売	6.0	-13.7			-2.2	10.7	4.9	2.2	-2.3	-4.8	-11.7	-0.2	13.9	-0.2
	小売	-1.3	-21.4			-14.3	-10.4	-10.7	-17.8	0.0	-4.7	-0.1	5.0	5.2	2.4
	飲食店	33.3	-26.6			-20.0	6.6	6.7	-0.1	13.3	-6.7	-20.0	0.0	6.6	-20.0
	サービス(余暇関連)	9.2	-26.1			-20.3		6.6	-13.3	43.3	41.4	-13.1	-4.0	27.1	-6.7
サービス(企業関連)	-0.1	-4.2			0.6		-0.1	-9.1	3.8	2.4	-4.8	-0.8	2.6	-0.9	

来期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和3年7-9月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-29.1	-16.8	3.8	-7.6	-16.2	-17.0	-3.2	36.3	-31.9	-20.0	-4.9	26.4	-23.1	-17.7
	製造業	-12.7	-2.3	3.8	-1.4	0.4	-12.6	0.0	52.5	-28.9	-14.8	-2.8	31.3	-10.8	-13.0
	非製造業	-37.9	-24.6		-25.6	-25.1	-21.6	-4.9	27.6	-33.7	-22.8	-6.0	23.7	-29.8	-20.2
4区分	製造業	-12.7	-2.3	3.8	-1.4	0.4	-12.6	0.0	52.5	-28.9	-14.8	-2.8	31.3	-10.8	-13.0
	建設業	-44.0	-29.7		-25.6	-30.7	-18.3	-12.0	49.3	-47.9	-28.8	4.0	24.0	-33.3	-42.4
	商業	-45.0	-31.4			-35.0	-23.2	6.3	30.1	-35.0	-24.0	-10.0	16.9	-30.7	-10.0
	サービス業	-29.9	-17.4			-15.2		-10.6	17.1	-27.3	-19.6	-6.9	28.7	-27.7	-19.2
業種別	食品	-4.7	-9.5	27.3	-5.5	4.8	-33.4	-5.0	50.0	-23.8	-14.2	0.0	55.0	4.7	-30.0
	繊維・衣服	-40.9	-45.5	-28.6	-54.6	-47.6	-50.0	-31.9	50.0	-31.8	-31.8	-14.3	22.7	-47.6	14.3
	木材・家具	6.6	6.6	-20.0	7.2	6.6	-40.0	40.0	93.3	-20.0	-13.3	-14.3	26.7	13.3	-35.7
	紙・パルプ・印刷	-36.4	0.0	-25.0	-4.5	-4.5	-18.2	-18.2	-9.1	-13.6	-9.1	0.0	9.1	-33.4	4.6
	化学・プラスチック	0.0	40.0	27.7	32.0	28.0	20.8	16.0	64.0	-28.0	-4.0	4.2	32.0	0.0	-28.0
	窯業土石	-32.0	-20.0	0.0	-12.0	-12.5	-39.2	8.0	48.0	-36.0	-29.2	-26.1	32.0	-16.0	-32.0
	金属製品	-13.8	-6.4	4.7	-3.3	-3.2	3.2	6.9	73.3	-36.6	-20.0	6.9	38.7	-10.3	-20.0
	機械	3.7	5.2	7.7	10.3	12.3	7.0	-3.6	53.5	-31.1	-7.1	3.5	31.6	-3.6	0.0
	建設	-44.0	-29.7		-25.6	-30.7	-18.3	-12.0	49.3	-47.9	-28.8	4.0	24.0	-33.3	-42.4
	運輸・通信	-16.7	-13.6			-13.9		-16.2	35.1	-34.3	-25.0	-11.1	45.9	-28.6	-36.1
	卸売	-34.9	-25.0			-25.0	-25.6	16.3	50.0	-34.1	-9.3	-11.7	11.4	-23.3	-7.2
	小売	-51.3	-38.1			-45.2	-26.2	0.0	16.7	-36.9	-28.6	-3.7	19.3	-30.5	-7.3
	飲食店	-40.0	-13.3			-6.7	0.0	13.3	46.6	-26.7	-40.0	-40.0	20.0	-53.4	-33.3
	サービス(余暇関連)	-24.2	-10.0			-6.9		-3.4	10.0	-13.4	-13.4	-23.4	37.9	-14.3	-6.7
サービス(企業関連)	-35.3	-20.4			-17.7		-10.7	13.4	-28.7	-19.5	-1.6	21.3	-30.5	-17.2	